

解答

問1 国連児童基金（ユニセフ）

問2 サンフランシスコ

問3 エ

問4 ア 中国 イ 韓国（北朝鮮） ウ イタリア

問5 秋田

問6 例：子どもや若者はファストフードなどを好み、余分な塩分や脂肪，カロリーをとる傾向にある。学校給食には、栄養のバランスのとれた食事の見本を示し、正しい食生活について考えさせる役割が求められている。

問7 あいがも

あいがもが害虫や雑草を食べ、ふんは肥料になるため、農薬や化学肥料を使う必要がなくなる。

問8 例：戦後のパン給食によって、アメリカは安定した小麦の輸出先を確保できた。また、パン食が広まり、日本人の食生活が洋風化することになった。このため小麦の消費とともに、アメリカなどからの小麦の輸入も増えてきている。一方、米の消費は食生活の変化とともに減り始め、米が余るようになった。そこで国は減反政策を行って米の生産をおさえた。また、米の消費を増やすために、給食にご飯が取り入れられるようになった。

写真

悠工房